

アフタヌーンセミナー⑪

廃棄物のはなし 建設発生土

建設工事では、掘削や造成などに伴って多くの土砂が発生します。これらの建設発生土は、単に処分するのではなく、発生量を減らし、再利用し、地域の中で資源として循環させていくことが求められています。

一方、熱海市伊豆山の土石流災害を契機として、盛土の安全性や土砂の適正な搬出・管理の重要性も改めて認識されました。

今回のセミナーでは、建設発生土の地域における実態から、発生抑制、再利用・循環、コスト、法制度、域外搬出、土のトレーサビリティ、住民とのコミュニケーション、について解説します。

日時

2026 年 10 月 14 日(水)
15:30 ～ 16:30

場所

オンライン (Zoomミーティング)

(一社) 和合館工学会 仙台本部より配信

カメラをオン、フルネーム表示でご受講頂きます。

講師

今西 肇

(一社) 和合館工学会 学舎長 / 東北工業大学 名誉教授

wagokan.or.jp

対象

建設技術者
初級～中級程度

受講料

会 員：無 料
非会員：3,300円 (税込)

定員 100 名

CPDS 1 ユニット

(一社)土木施工管理技士の
CPDS 1 ユニットを取得出来
ます。(形態コード) 101-1

CPD 1 単位

建設・設備施工管理CPD制度の
CPD 1 単位を取得出来ます。

主催

(お申込み/お問合せ先)

(一社) 和合館工学会

TEL 022-272-3130

E-mail seminar@wagokan.or.jp

お申込みは [コチラ](#)



和合館工学会
WCCCE